

名 称	鹿沼市小中学校再編計画策定に向けた意見交換会(北押原中学区)について
日 時	令和6年4月16日(火)19時00分~20時00分
場 所	北押原コミュニティセンター
出席者	参加者:7名
内容及び 結果等	<p><事務局説明>19:00~</p> <p><意見交換会>19:30~</p>
	<p>【質問①】</p> <p>コロナ禍の中で様々な制限がある中で、試行錯誤しながら運動会を実施した結果、とても中身の濃いものになった。同様に、学校教育についても従来のやり方を踏襲するのではなく、集団の規模や学校の規模を見直す必要があると考える。そういったことを考えたうえでの案か。</p> <p>【回答①】</p> <p>骨子については、文科省の手引きや教育基本法等を踏まえて作成している。子どもの数が減ったから統廃合をするのではなく、子どものために最適な環境を作るための統廃合の計画である。</p> <p>【質問②】</p> <p>自分が子どものころは、子どもがたくさんいた。今と昔で教育環境の何が変わったと考えるか。</p> <p>【回答②】</p> <p>昭和の時代は兄弟や児童生徒が多く、外で遊ぶ機会が多かった。現在は、少子化により兄弟や児童生徒数は減り、学校も小規模化している。遊びについても、ゲーム機などの普及により外で遊ぶ機会が減り、子ども同士の関わりが減少している。</p> <p>また、家庭においては、共働きやひとり親の増加、核家族化が進んでおり、地域についても地域の人々の数が減り地域コミュニティの縮小や社会性育成の機会が減少している。</p> <p>これらを解消するために、学校という場で多くの人と触れ合い、時にはぶつかりながら、社会性を育てていくことの重要性が高まっており、市の教育ビジョンの基本理念となる「学びから未来を拓くひとづくり」を達成する一番の形であると考えます。</p>
	<p>【意見】</p> <p>1学級4~5人の状況を考えると、メリットもあるかとは思いますが、競争意識や意見がぶつかる経験がなく成長し、卒業していく状況はどうなのかと思う。</p> <p>自分は小中学校の同級生と今でも関係が続いているが、そういったことができない思いはさせたくない。地域や大人のことを優先するのではなく、子どもファーストで考える必要がある。</p> <p>また、小中学校に入学する際に宇都宮市に転居してしまったり、私立の学校に入学した話も聞く。そうすると、ますます子どもの減少につながってしまうと危惧しており、そういった</p>

ことも視野に真剣に考える必要がある。

【質問】

小中一貫校と義務教育学校の違いはなにか。

【回答】

小中一貫教育は、平成28年から新たに始まったものである。

制度化の背景としては、小学校から中学校に進学した際の大きな変化により、学力不振や不登校となる「中1ギャップ」の解消や、身体的発達の早期化、学習内容の量的質的充実、家庭や地域の社会性育成機能の低下及びそれに伴う学校の役割の増大などがあげられる。

両校の違いについては、義務教育学校の場合、1つの学校で小・中学校を1つの組織が運営していくもので、1人の校長と1つの教職員組織が1～9年生の教育を行っていくものである。6・3年の枠組みを4・3・2へ変更できる点や、中学校の専門性を持つ先生が小学校の授業を行えることなどのメリットがある。

一方、小中一貫校については既存の小学校と中学校をそれぞれ別の組織で運営していくが、先ほど申し上げた内容を小・中学校が連携しながら実施していくものである。

【意見】

北押原地区ではみなみ小が影響を受けるので、きちんと意見を聞く機会があるとよい。

【質問】

義務教育学校は、同じ場所(校舎)で小学生も中学生もいる状態か。

【回答】

その通り。義務教育学校は一つの建物に小中学生がおり、小中一貫校は、鹿沼市の場合隣接する校舎を利用する想定なので、校舎は別となる。

【意見】

児童生徒数や学級数の推計をみて、衝撃であった。改めて現状に危機感を覚えた。

【質問】

学校の配置については、昔のまちづくりの傾向などから現在の場所に立地があると思うが、現状の人口分布と学校配置の妥当性はどうか。地区の再編の検討はあるか。

【回答】

既存の学校の学区などの考えについては、後期計画で検討していく考えである。検討にあたっては、住民登録の人口推計などの人口動態をしっかりと見たいうえて進めていく。

統廃合と学区の検討を同時に進めていきたいところではあるが、今回は緊急性の高い小規模校の解消を前期5年で進めていくこととした。

～事務局から事務連絡～

1.いただいた意見は、全地区終了後、個人情報に配慮した形でHP上に掲載させていた

	<p>だく。</p> <p>2.今後のスケジュールとしては、6月までに全15地区の地域住民向け意見交換会を実施し、7月からはいただいた意見を踏まえた検討を行い、9月にパブリックコメントの実施、10月に計画策定を目指している。</p> <p>計画策定後は、改めて地域に訪問して説明を予定している。</p>
	<p><閉会>20:00</p>
<p>配布資料</p>	<p>鹿沼市小中学校再編計画骨子、鹿沼市の小中学校の配置図、アンケート用紙</p>